



International Exchange Bulletin

とちぎ国際交流

第 26 号

1993年(平成5年)7月号
編集発行

(財)栃木県国際交流協会

Tochigi International Association

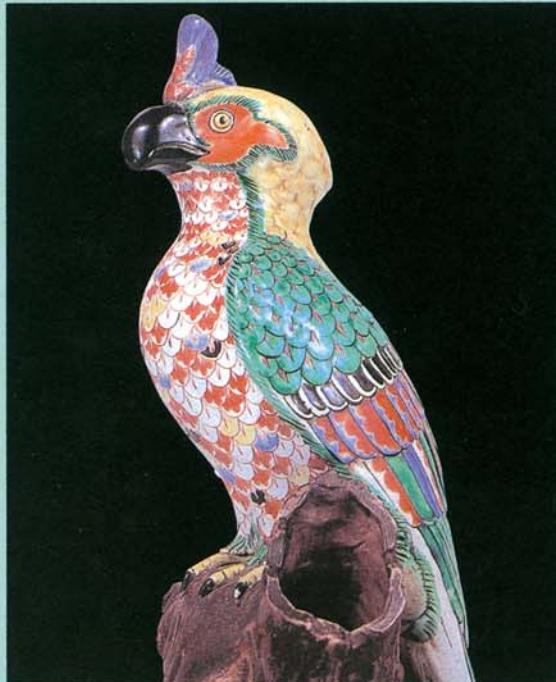
〒320 宇都宮市昭和1-2-16

栃木県自治会館1階・3階

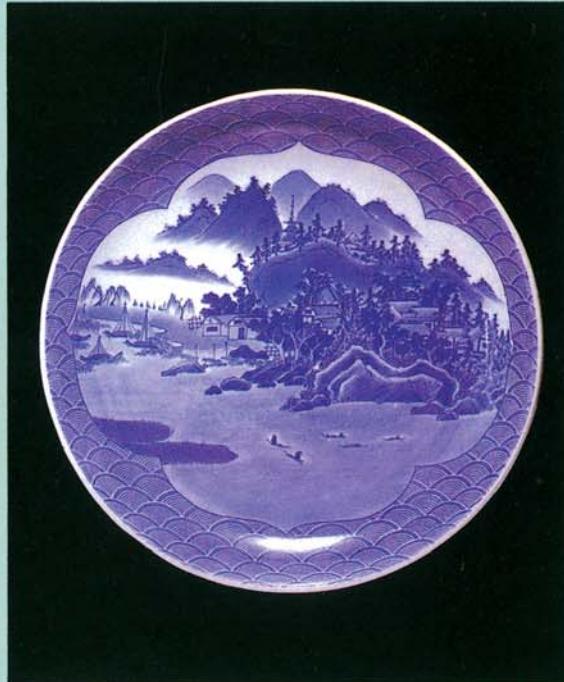
T E L (0286) 21-0777 (代)

F A X (0286) 21-0951

相談専用電話 (0286) 27-3399



栗田美術館 ▲伊萬里色繪鸚鵡置物



▲鍋島染付隱切支丹山水図大皿

栗田美術館

足利市の郊外、三万坪の景勝の地にある栗田美術館は、江戸時代(1603-1867年)肥前鍋島藩で生産された約一万点の伊萬里、鍋島を館蔵する世界最大の陶磁美術館です。

伊萬里は日本で最初に作られた磁器で、西欧に輸出され、日本はもとよりヨーロッパ、アジアの人達にも愛されています。また、鍋島は藩窯として藩主の自家用品、贈答品、献上品として制作されたものです。

▼開館時間=9:30~17:00(日・祭日は18:00まで)

▼休館日=12/29・30・31

▼入館料=一般1,550円、小中高生520円

▼交通手段=JR両毛線富田駅下車、徒歩10分

-KURITA MUSEUM-

Kurita Museum is located in the suburbs of Ashikaga city and is a picturesque place on 24.4 acres of land. This is the biggest pottery museum in the world, exhibiting about 10 thousand "Imari" and "Nabeshima" artifacts which were produced by the Hizen Nabeshima clan during the Edo period(A.D.1603- 1867). Imari ware was the first

porcelain made in Japan. It has been exported to Europe and is enjoyed by Japanese, Europeans and people from all over Asia. Nabeshima ware developed from the need to improve the economic security of the Nabeshima clan using the domanial kiln. It is often used as household utensils and given as a valued gift.

Open: Every day of the year (except December 29, 30, 31)

Hours: From 9:30 to 17:00 (to 18:00 on Sundays and National Holidays)

Entrance fee: Adults and University students: 1550 yen
School Children: 520 yen

Directions: 10 min. walk from Tomita station (JR Ryomo-Line)

今号の主な内容

- ★特集「あなたもホストファミリーに」 P 2
- ★平成5年度海外技術研修員紹介 P 4
- ★国際交流定例相談開始 P 6
- ★国連中学生作文コンテスト・高校生主張
コンクール募集案内 P 7

あなたもホストファミリーに

外国人をホームステイさせ、文化交流を楽しむ

自分の家庭に外国人を招待し、文化交流をとおして貴重な体験をする「ホームステイ」。ホストファミリーとはこのホームステイをさせる、受け入れ側の家族のことをいいます。近年、このホームステイに興味を持つ家族が増えてきています。自分の家にいながらちょっとした異文化体験ができるのが魅力です。

今号では、ホストファミリーになるための心構えと知識について紹介します。

普通の家庭の中で一緒に過ごす

ホームステイは草の根交流を目指したもので、外国人が来るからといって特別緊張したり、また盛大なもてなしをする必要はありません。ホストファミリーは滞在期間中、普通の家庭生活の中で一緒に行動したり、過ごしたりします。

心と心のつながりをもつことが大切で、物質の

やりとりによる感謝の表現を過剰に行ったり、相手に期待しない方がよいでしょう。

ホームステイを受ける際のチェック

ホームステイには、2~3日間程度のショートホームステイと、3か月~1年間のロングホームステイの二種類があります。

トラブルを避けるために、ホームステイを引き受けるときに、滞在日数や相手がどんな人か(国性別、年齢、宗教、言語、他)を斡旋団体に確認する必要があります。また、多くの場合、日本語が話せません。その外国人の母国語を知つていれば問題ありませんが、そうでない場合、日本では比較的英語が通じるとして来る外国人が多いので、国際語のひとつである英語を使うことになるでしょう。また、滞在中の予定は事前にたてておくほうがよいでしょう。

そしていよいよ受け入れ

受け入れ当日は、斡旋団体が用意した会場等に

ホストファミリーホームステイ体験談①



初めてホームステイを受け入れたのは5年ほど前です。ニュージーランドの14歳の女の子でした。ひどいホームシックにかかってしまい、泣きどおして対応に大変でした。でも、一度大

変な経験をすると、あとは意外とスムーズにいくものです。自信がついちゃうんですね。

同じニュージーランドの定年退職者のご夫妻を受け入れたときのことは、とてもよい思い出として残っています。私自身、英語があまり得意ではないので会話が不自由だったのですが、彼らはゆっくりと何度も根気よく話しかけてくれました。そのためか、お互いの心と心が通じ合ったような

福田知子さん(38)宇都宮市在住

気がしました。

宗教上のことでのことで一度こんなことがありました。マレーシアからイスラム教の方を受けましたとき、うちには犬がいたんですね。イスラム教では犬は不浄のものとされているので触るのはおろか、見ることさえ悪いと言われています。そこで彼らにうちでは犬を飼っているが大丈夫かと尋ねました。ちゃんと説明したので納得してくれましたよ。

ホストファミリーを始めてから、本当に視野が広くなり、考え方があらわになりました。



▲マレーシアの青年と一緒におそばを食べる。

ホストファミリー体験談②

玉野敬子さん（41歳）栃木市在住



ホームステイを受け入れるきっかけとなったのは、アジア学院（西那須野町）のイベントをお手伝いしたときに知り合った生徒さんが、日本の家庭を体験したいということでうちに招待

したことでした。それから今まで12人くらいホームステイしています。

ホストファミリーとして特に気をつけていることは、生活習慣の違う点をきちんと相手に伝えることです。例えば日本のご飯の食べ方（茶碗をもってたべること、麺類は音をたてて食べても平気なこと）等を説明します。また、相手が子供なら無理に日本の料理を食べさせることなく、好みど

迎えにいくことになります。最初のあいさつは、日本風に頭を下げてよいし、先方が握手を求めてきたら応じます（その際は右手で行う）。

家に連れてきたら、家族全員の紹介をします。名前はお互いファーストネームで呼び合うのが普通です。次に家の中を案内し、泊める部屋をはじめ、風呂・シャワー・トイレ等の使い方を教えます（特にトイレの使い方はよく教えましょう）。全部終わりましたら、部屋で少し休んでもらうといでしょう。

その他、食事・就寝・起床の時間は、家族の都合にあわせてホストファミリーが決めて伝えます。

どんな食事をだしたらいいのか

来たときに、食事の好みを確認しておくと、自信をもって料理できます。そして、家庭の手作りの料理（何にも豪勢なものでなくとも大丈夫です）を出すのが最大のもてなしです。

食事をしているときは、たくさん会話をしましょう。料理の内容についてとか、日本式の食べ方などいろいろ教えてあげのも良いでしょう。こうしたおしゃべりのときは、紙と鉛筆を側に用意しておくと便利です。

おりのものを作ってあげることも考えています。

私の家では、家族みんながこのホームステイを楽しみにしています。このあいだ、韓国の女性を受け入れたときも、主人が手製の国旗を作ったりみんなで韓国のがいドックを読み回したりしました。子供たちが喜んでいるのを見るのがなによりもうれしいですね。ホストファミリーになるには、やはり家族全員の理解と協力がないと難しいと思います。



▲地図や辞書を前に、韓国の女性（右から2番目）と楽しい会話

これからももっといろいろな人を受け入れて、友達を作りたいです。

また、宗教によっては、禁止されている食べ物等があります。次に代表的なものをあげます。

▶イスラム教徒…豚肉、アルコール類

▶ヒンドゥー教徒…牛肉

▶シーカー教徒…牛肉、アルコール類、タバコ

同じ料理を二度出さないこと、また、刺し身のような特殊な料理は、食べてみるかどうか事前に尋ねることも覚えておきましょう。

外出の際に注意すること

どこかへ連れていくときは、出発前に行き先を告げます。神社・お寺等には宗教上の理由から避けたがる人もいます。

たてた予定を守り通そうと無理をしないで、状況をみて臨機応変に行いましょう。

もちろんこれらのアドバイスは、一例にすぎません。それぞれのホストファミリーに独自のやり方があって良いのです。

ぜひあなたもやってみてください！！

※TIAではホームステイ・ボランティアバンク登録者を常時受け付けております。

ようこそ栃木へ

平成5年度海外技術研修員

6月5日、成田空港に8か国16名の海外技術研修員が到着しました。

研修機関への配属まで、約1か月間、日本語研修と日本文化のガイダンスをうけながら、仲間同士の交流を深めました。

それぞれの研修員が専門分野の研修を約9か月間することになります。また、栃木県内をはじめ、日本の名所を視察し、文化を肌で感じることになるでしょう。

県民の皆様の温かいおもてなしに感謝いたします。(研修員敬称略)



▲前列左からアサファ、チュマ、アリス、サルマ、パンゲニ、ラウラ、ゴータ、トマス 後列右からレチシア、達八、佐々木、宋、施、何志華、何中輝、董の各研修員

研修員プロフィール

①性別 ②年齢 ③国籍 ④母国語 ⑤研修科目 ⑥研修機関 ⑦メッセージ

►アサファ・アレマエフ・ジェメダ ①男 ②40
③エチオピア ④アムハラ語 ⑤下水道 ⑥下水道管理事務所 ⑦日本人は勤勉で、開けた心を持っていて、いつも他の人を助けようとしています。本当に良い人達です。ありがとうございます。
►エルナタン・キブリモ・チュマ ①男 ②34 ③ケニア ④スワヒリ語 ⑤道路設計 ⑥宇都宮土木事務所 ⑦日本に着いてからお世話になり、栃木県の一員になったように感じます。受け入れてくださった方々にお礼申し上げます。

►アリス・パトリカ・バスナヤケ ①女 ②38 ③マレーシア ④マレー語 ⑤養護 ⑥身体障害医療福祉センター ⑦この研修でたくさんのこと学び、母国で他の人に教え、子供たちを助けたいと思います。皆様のご好意に感謝します。

►ガヤ・ナンダ・サルマ ①男 ②35 ③ネパール ④ネパール語 ⑤視聴覚教育 ⑥総合教育センター ⑦日本の食べ物はとても好きです。どこも清潔ですね。また、道路が発達していて大変良いです。どうぞよろしくお願いします。

►リラ・プラサッド・パンゲニ ①男 ②32 ③

ネパール ④ネパール語 ⑤野菜栽培 ⑥農業試験場 ⑦私はネパールの農業開発事務所の公務員です。来年の3月まで、農業試験場で野菜栽培の勉強をします。

►ラロ・マウロ・ラウラ・ヤナ ①男 ②25 ③ボリビア ④スペイン語 ⑤柔道 ⑥作新学院高等部 ⑦栃木県で柔道の勉強や日本の生活習慣・文化を学ぶ機会をあたえてくださりありがとうございます。日本語を頑張って覚えたいと思います。
►ゴータ・ディメトリウス・ゴータ ①男 ②38 ③タンザニア ④スワヒリ語 ⑤家畜飼育 ⑥酪農試験場 ⑦私を研修員として選んでくださりありがとうございます。栃木県で研修できることに感謝申し上げます。

►中尾義春トマス ①男 ②26 ③ブラジル ④ポルトガル語 ⑤鉄道車両 ⑥富士重工業宇都宮車両工場 ⑦日本の社会はとてもおもしろくて、栃木県の人々は親切です。一生懸命勉強を頑張りますので、皆さんよろしくお願ひします。

►田口妙子レチシア ①女 ②26 ③ブラジル ④ポルトガル語 ⑤小児医療 ⑥獨協医科大学附属病院 ⑦日本で勉強できるなんて夢みたいです。毎日いろいろなことがありますので、とても楽しいです。口では言えないくらい感謝しています。

►牛沢達八マルセロ ①男 ②23 ③ブラジル

④ポルトガル語 ⑤製品管理 ⑥松下電器産業㈱
テレビ事業部宇都宮工場 ⑦研修員として日本の
技術、文化、そして日常生活を学びたいと思って
います。これから友達をたくさん作りたいです。

▶佐々木孝治エルシオ ①男 ②21 ③ブラジル
④ポルトガル語 ⑤コンピュータ ⑥企画部情報
管理課 ⑦この素晴らしい国で10か月間研修しま
すが、先輩たちに負けないように、一生懸命勉強
して頑張ります。よろしくお願いします。

▶宋吉華 ①男 ②38 ③中国 ④中国語 ⑤鍍金
処理 ⑥加冶金屬工業㈱ ⑦日本の進んだ鍍金
技術を学びたいです。帰国後、両省県の友好交流
を促進するため、努力したいと思います。

▶施永勝 ①男 ②31 ③中国 ④中国語 ⑤コ
ンピュータ ⑥㈱松井ピ・テ・オ印刷 ⑦栃木県
の人々は誠実で勤勉です。大変感心しました。帰

国後、中日間の友好親善、技術交流、経済協力に
役立ちたいと思います。

▶何志華 ①男 ②31 ③中国 ④中国語 ⑤森
林保護 ⑥林業センター ⑦栃木県の皆さんはと
ても親切で、大変感謝しています。林業センター
では、日本の進んだ林業技術を学びたいと思いま
す。将来は両省県の友好親善に貢献したいです。

▶何中輝 ①男 ②30 ③中国 ④中国語 ⑤土
地改良 ⑥農務部土地改良課 ⑦栃木県に研修し
に来ることができて、とても楽しいです。研修の
間、一生懸命勉強します。ありがとうございます。

▶董福平 ①男 ②28 ③中国 ④中国語 ⑤河
川管理 ⑥土木部河川課 ⑦この研修で進歩した
河川管理の技術を習得して、私の国の経済社会開
発、特に水利開発に貢献したいです。また、中日
間の友好親善を促進したいです。

こちら国際交流最前線

烏山町国際交流協会は、平成元年5月21日に設立しました。会員数は、一般会員210名、法人会員42名、学生会員17名、合計269名により構成されています。

当協会は、今年で設立4年目を迎え、今後ますます飛躍的な活動を展開し、町内に住むすべての人々が文化、スポーツ、経済等の国際交流を通じて、国際親善を深め、国際視野の高揚を図りたいと考えています。

先日、㈱栃木県国際交流協会常務理事の穂坂恭二氏を来賓に迎え、平成5年度烏山町国際交流協会総会を開催しました。総会終了後には、烏山町内の和紙会館に和紙技術習得のために来ている、ユーゴスラビア出身の愛称ボバさんによる基調講演を開催したところです。

烏山町国際交流協会

主な事業としては、生涯国際交流事業として韓國の中学生バスケットボールチームが来鳥するので、その役員等のホームステイ受入れ等の協力、語学講座、食文化交流等を考えています。

(烏山町国際交流協会 事務局 佐藤博樹)



▲総会終了後に行われた基調講演。
アーバン・ボダーン講演。
「私の見つけた日本文化」
（ボダーン講師）



セレモニーホール
センチュリー

へいあん

宇都宮市鶴田町(平成・鹿沼インター通り沿い)

TEL 0286-48-1122 フリーダイヤル 0120-48-1165

読者のひろば

先日、私はニューヨークから帰ってきた。3か月間、語学研修を受けてきたのだ。もちろん私にとっては初めての海外生活である。人種のるつぼニューヨークでいろいろな経験をした。そして自分自身の価値観もかなり変わった。

私はマンハッタンのグリニッヂビレッジのレジデンス(寮)に住んでいた。そこは女性だけの寮で、国際色豊かな所である。ダイニングルームにはいつも各国語が飛び交っている。滞在期間がちょうどクリスマスシーズンと重なったので、レジデンスでもたくさんのイベントが開催された。そこで知り合ったのがマギュリーである。彼女は生粋のニューヨーカーで、黒人の老女である。それからというもの、彼女は私の英語の貧弱さを知ってか、いろいろ教えてくれたり、親切にしてくれた。私

の帰国際には「お友達にお土産を」と小額だがお金をくれた。国が変わっても人情は変わらないのだなあと、彼女の気持ちの良さに感動した。

この様な人ととの心の触れ合いの積み重ねが、平和な地球を育てるのだなと思う。だから、今回のニューヨーク滞在で受けた恩を、今度は反対の立場で返していきたい。(宇都宮市 吉原之代)



レジデンスで開催されたクリスマス(右端が筆者)

トピックス

あなたの相談に6か国語で応じます～国際交流定例相談開始

TIAでは6月から、毎週火曜日(年末・年始・休日を除く)9:00~16:00(12:00~13:00を除く)、日本語・英語・ポルトガル語・スペイン語・中国語・ペルシャ語の6か国語対応による国際交流定例相談事業を開始しました。TIAの国際交

流相談員や通訳協力者が、外国人に係わる生活相談等に答えます。

電話で相談される方は、相談専用電話☎0286-27-3399へご連絡下さい。また、直接お越しになる方は、TIA3階研修室(宇都宮市昭和1-2-16自治会館内)へどうぞ。

また、通常相談は月～金曜日(年末・年始・休日を除く)9:00~16:00(12:00~13:00を除く)行っています。対応言語は日本語・英語・ポルトガル語・フランス語・スペイン語です。

お知り合いの外国人で、日本での生活等で問題がある方がいらっしゃいましたら、このTIAの国際交流相談サービスをご利用くださるようお知らせください。



嘱託員、通訳協力者、国際交流相談員



宇都宮←成田空港

空港ターミナル出発ロビーへ2時間50分！ 毎日4往復・4000円

▶JR宇都宮駅西口関東チサンホテル前 16番のりば

▶宇都宮発 5:20 8:30 12:00 14:00

▶往路：宇都宮→成田空港第2ターミナル(3F)→第1ターミナル(4F)

直通高速バス マロニエ号

▶成田空港 第2ターミナル 1階 到着ロビー 9番のりば
第1ターミナル 1階 到着ロビー 6番のりば

▶成田空港発 8:05 15:30 17:00 19:40

▶復路：成田空港第2ターミナル(1F)→第1ターミナル(1F)→宇都宮

ご予約・お問合せ ☎0286-38-1730

または関東バス各営業所へ

関東バス

平成5年度青少年国際交流員・西村麻実さんがカナダ留学に出発



17歳)が選ばれ、8月上旬、留学先のカナダに出発することになりました。

西村さんは、お父さんの仕事の関係で、小さいころタイ国のバンコクに1年程住み、早くも異文化体験をしました。中学生になると、世界各国のニュース等見はじめて、外国の出来事に关心を持ちはじめました。そして、昨年の夏休みを利用して、カナダで3週間ホームステイを経験しました。

国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト・高校生主張コンクールにトライ！

国連憲章、ユネスコ憲章及び世界人権宣言の精神を普及し、基本的人権の尊重に立脚した国際理解・国際協力の必要性をテーマに、中学生作文コンテスト及び高校生主張コンクールを次のとおり開催します。

〔中学生作文コンテスト〕

▶原稿制限=400字詰め原稿用紙3枚以内(原稿には氏名・住所・学校名・学年を明記) ▶募集期間=平成5年9月2日(木)まで

〔高校生主張コンクール〕

▶期日=平成5年10月9日(土) ▶場所=栃木会館305会議室 ▶時間制限=6分間以内 ▶募集期間=平成5年9月30日(木)まで ▶審査基準=内容70点、表現・態度30点

※作文・主張とも題は自由。内容は学校、家庭、社会における参加者の研究、体験、実践に基づいたもの。送付先は〒320 宇都宮市昭和1-2-16 財団法人栃木県国際交流協会内・日本国際連合協会栃木県本部。

外国の家庭に1年間入り、交換留学生として国際的友情の輪を広げ、貴重な学習体験をする「青少年国際交流員」に、平成5年度は、宇都宮女子高校2年の西村麻実さん(写真・

まみ
「留学へ向けて、NHK英会話を聞いたり、英会話の塾に通ったりして勉強しています。高校では、ユネスコ部に在籍しています。青少年国際交流員として留学するので、人種を超えた人ととの触れ合いを主として、日本の文化・習慣と異なる部分、また同じ部分などを学びたいと思っています。昨年体験したホームステイでのホストファミリーはメキシコ系でした。今度は一体どんなファミリーに滞在できるのか楽しみにしています」と留学への抱負を語る西村さん。

帰国したら、この留学体験をどのように活かしたいですかとの質問に、「これから留学しようとする人達に、私の経験を通して知りたいいろいろなことを伝えたいです」と話してくれました。

帰国は来年の6月下旬~7月上旬。このチャンスを有効に使い、カナダの広大な大地で、思い切り留学生活を楽しんできてください！

協会日誌 (1993.6.1~1993.7.31)

- 6/1 市町村国際交流協会連絡会議(自治会館)
国際交流団体連絡会議(自治会館)
定例相談開始(毎週火曜日/協会研修室)
- 6/5 平成5年度海外技術研修員入国
- 6/10 国際交流に関する市町村主管課長会議
(プラザインくろかみ)
- 6/11 海外技術研修員県民生活部長表敬
(部長室)
- 6/13 県費留学生・海外技術研修員県民の日視察
(小山市)
- 6/20 国際連合公用語・英語検定第一次試験
(作新学院)
- 6/21 平成4年度海外技術研修員知事・副知事表敬
(知事室)
- 7/1 自治体国際化研究会(東京)
- 7/5 海外技術研修員研修機関配置
- 7/7 青年海外協力隊第1次隊協会表敬
- 7/18~24 浙江省企業友好訪問団来県
- 7/28 第I期日本語講座閉講
- 7/30~8/3 国際青年の村'93地方旅行

第II期日本語講座開講

- ▶対象=在県外国人（初級程度）
- ▶期間=平成5年8月4日～12月1日（毎週水曜日）午後6時～8時（全16回、ただし9月15日及び11月3日は休講）
- ▶場所・定員=TIA 3階研修室、20名
- ▶受講料=無料（ただしテキスト代は実費）
- ※問い合わせは☎0286-21-0777 TIA日本語講座係へ

～T.I.A. "Japanese Class"for foreigners～
The Beginner's Japanese Class for foreign residents in Tochigi prefecture will be held as follows;

Date:From August 4,1993 to December 1, 1993.
(Every Wednesday)

Time:18:00～20:00

Place:The Tochigi International Association(3 fl.)We accept up to 20 students. Tuition fee is free,however,the students have to buy a textbook(A textbook cost about 2,600yen).

※For more information,call T.I.A.at 0286-21-0777.

新刊図書・ビデオ案内（5～6月購入）
Newly-arrived BOOKS & VIDEOS

〔図書/BOOKS〕

▶地球の歩き方シリーズ（ペトナム、イスラエル、

編集後記

○外国人をホームステイに招待すると、ホストファミリー全員が、おじいちゃんもおばあちゃんも、子供も孫もみんな、自分の家で国際交流ができるんですねえ。とても簡単で、素晴らしいことだと思います。一度体験すると、けっこうやめられないみたいですよ。

○今年もやってまいりました「海外技術研修員」。8か国16名が、1ヶ月の日本語研修を終えて各研修機関へ配属になりました。

例年、各研修員の特技・趣味を聞いてますが、今年は民俗舞踊ができる研修員が数名いるので、いつか披露していただきたいですね。

シリアル・ヨルダン、サハラ・アルジェリア、チュニジア、西アフリカ、アイルランド、ペルー、イースター島とチリ) ▶国際結婚ハンドブック／国際結婚を考える会編集 ▶外国人人権救済実例／株明石書店発行 ▶こんなときどうする外国人の入国と雇用／第一法規出版㈱ ▶シャプラニールの熱い風／株めこん ▶NGO最前線／柏書房㈱ ▶流鏑馬訪英公演／日光東照宮社務所 ▶ニュージーランド親善訪問記録書／日光東照宮社務所 ▶RYOSUKEのオーストラリア通信／恵庭ロータリークラブ ▶海外職業訓練ハンドブック（インド、香港、フィリピン）

〔ビデオ/VIDEOS〕

▶浙江風情 ▶我ら青海 ▶VANUATU ▶キムチ ▶わたしの韓国 ▶今感じた素顔の韓国 ▶伝承 ▶韓国で一週間 ▶KOREA FESTIVAL OF MUSIC AND DANCE ▶SOUL A CITY ON THE MOVE ▶KOREA THE SHOPPING PARADISE ▶紅絲錯 ▶ニウエ夢の楽園 ▶第7回・10回・11回青年の船 ▶第6回世界アルティメット&ガツ選手権大会 ▶ふれあい ホームステイによる国際交流 ▶A B S ▶栃木の美 ▶テンプル大学 ▶東アフリカ・タンザニア編 ▶The JET Program

●ご案内図



※財団法人栃木県国際交流協会では、各企業・団体からのご出捐をお願いしております。当協会の事業にご賛同下さるみなさまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。